

高円宮杯 第9回北信越ユース(U-15)サッカーリーグ2017・入替戦 大会実施要項

- 1 主 旨 公益財団法人日本サッカー協会は（以下「本協会」という）、日本サッカー界の将来を担うユース（15歳以下）の少年達のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チームすべてが参加できる大会として、本大会を実施する。
- 2 名 称 高円宮杯 第9回北信越ユース(U-15)サッカーリーグ2017・入替戦
- 3 主 催 公益財団法人 日本サッカー協会／一般社団法人 北信越サッカー協会
- 4 主 管 （一社）新潟県サッカー協会／（一社）長野県サッカー協会／（公社）富山県サッカー協会
（一社）石川県サッカー協会／（一社）福井県サッカー協会／北信越ユースサッカーリーグ実行委員会
- 5 特別協賛 株式会社 モルテン
- 6 期 日 2017年11月3日(金)・4日(土)／富山会場のみ11月4日(土)・5日(日)
- 7 会 場 新潟県 聖籠町 聖籠スポーツセンターアルビレッジ
長野県 松本市 あがた運動公園 または カリガネサッカー場
富山県 滑川市 日医工スポーツアカデミー
石川県 金沢市 金沢市民サッカー場
福井県 坂井市 丸岡スポーツランドサッカー場
- 8 参加資格 (1)本協会に登録した第3種、または女子登録した加盟チームであること（準加盟を含む）。
(2)中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
(3)本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
(4)選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
a. 合同するチームおよびその選手は、それぞれ（1）および（2）を満たしていること。
b. 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
c. 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
d. 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。
- 9 参加チームおよび組み合わせ
(1)北信越1部リーグと2部リーグの入替戦に関しては、北信越U15・1部リーグの6位チームと2部リーグの3位チームが参加し対戦する。
(2)北信越2部リーグと各県リーグの入替戦に関しては、北信越U15・2部リーグの4・5・6位の3チームおよび各県U15リーグの最上位リーグ1・2位が参加する。ただし、北信越リーグの結果により当該県チームの残留が確定していない県は1位のみの参加とする。
(3)組み合わせは別途定める方式により、第9回北信越ユース(U-15)サッカーリーグ2017の結果により決定する。
- 10 競技形式 (1)「9」項-(1)の2チームが1試合を行い、勝利チームが2018年度に開催される第10回北信越ユース(U-15)サッカーリーグ2018・1部リーグに参入するものとする。
(2)「9」項-(2)の参加チームが規程の組み合わせで試合を行い、勝ち上がった5チームが2018年度に開催される第10回北信越ユース(U-15)サッカーリーグ2018・2部リーグに参入するものとする。

- 11 競技規則 (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則2016-2017」による。
- 12 競技会 (1) 競技のフィールド
規定 天然芝フィールド または 人工芝フィールド で行う。
- (2) ボール
試合球はモルテン社製「ヴァンタッジオ5000コンペティション」とする。
- (3) 競技者の数
①競技者の数：11名
②交代要員の数：9名以内
③交代を行うことができる数：7名以内
④ベンチ入り出来る選手数は、登録されている最大25名の内20名までとする。
- (4) 役員の数
ベンチ入りできる役員の数：5名以内
- (5) テクニカルエリア：設置する
戦術的指示はテクニカルエリアか内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (6) 競技者の用具(ユニフォーム)
a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する
第5条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋
・GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーのロゴマークの幅
(10cmから8cmに変更)
・同一の製造メーカーのロゴマークを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離。
b. Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。
c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
d. シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
f. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし(公財)日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定によりこれを認めない。
g. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- (7) 試合時間
①試合時間は80分(前後半各40分)とする。
ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)：原則10分間
②80分で勝敗の決しない場合、ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。
PK方式に入る前のインターバル：原則1分とする。
③アディショナルタイムの表示：行う
- (8) マッチコーディネーションミーティング
競技開始時間の70分前に実施する。
- (9) その他
第4の審判員の任命：行う
負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場が許可される。

- 13 懲罰 (1) 本入替戦前の予選(リーグ戦)は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
(2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律・フェアプレー委員会を設ける。
(3) 大会規律・フェアプレー委員会の委員長は北信越第3種委員長とし、委員については委員長が決定する。
(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律フェアプレー委員会において決定する。
本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。
- 14 参加申込・ (1) 参加申込書に登録し得る人員は、役員5名、選手25名を最大とする。
参加料 (2) 参加チームは、日本協会WEB登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。
(3) 日本協会WEB登録システム「KICK OFF」による大会参加申込時に、役員のうち1名を監督すること。
- 15 選手の登録変更 変更は認めない。
- 16 選手証 各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参すること。ただし、電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする。
※電子選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面表示したものと示す。
- 17 経費 旅費、宿泊費は各チーム参加者負担とする。
- 18 宿泊・弁当 宿泊及び弁当発注の手配については各チームで必要に応じて対応するものとする。
- 19 その他の (1) 大会規定に違反、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
(2) チームの責任においてスポーツ傷害保険等に加入していること。参加者は健康保険証を必ず持参すること。大会にて疾病・障害が発生した場合、大会側は応急処置のみ行うものとする。
(3) 本大会においてウェルフェアオフィサーを設置する場合がある。ウェルフェアオフィサーは各県ユースダイレクター、各県第3種委員長など北信越および各県の3種役員が担当する。
(4) 本大会要項に規定されていない事項については、本大会実施委員会において協議の上決定する。